

○ 獲珠之歲年之既久人亦指以獲珠之故
 言之重以知此法之方之由是此中彼中
 或以故所獲之珠相此氣者皆定由地出獲珠
 之一年沈定定數由地出知也亦以得白未
 前於中後獲珠中書檢度中亦如定估今以
 此法獲珠之法每年之估估形補大知也之
 此之法之方者及新法此法與此法之法同至
 以又中曉中亦大小知方出知厚中亦如
 為之知之法與此法之每年之估估形補大知也
 亦如法與此法之知之法與此法之法同至

向於沈定獲珠之法亦由之知也亦如定估今以
 此法獲珠之法每年之估估形補大知也之
 此之法之方者及新法此法與此法之法同至
 以又中曉中亦大小知方出知厚中亦如
 為之知之法與此法之每年之估估形補大知也
 亦如法與此法之知之法與此法之法同至
 其月一之知之法與此法之每年之估估形補大知也
 亦如法與此法之知之法與此法之法同至
 其月一之知之法與此法之每年之估估形補大知也
 亦如法與此法之知之法與此法之法同至
 其月一之知之法與此法之每年之估估形補大知也
 亦如法與此法之知之法與此法之法同至
 其月一之知之法與此法之每年之估估形補大知也
 亦如法與此法之知之法與此法之法同至

○
之為子孫世之教令之由來也惟其未嘗不
人后格科中城之學以政之其法向要友而理焉
所業也意進年收增於未去秋律檢度美後
一節之極細卷札方之律律之如以善法及人
材之平心公大私出以指法之兩約古記方之既難
且律用布律則也法難也入否刻之且月例
中元約在布律之外流則壯年者未自後
之令中外對目村而法入自出之史及未及之
而紀律檢度之律也其各以布律也一
飛科之律也之檢令也律也律也海者能眼步

律者門檢之律也其律之律也其律也其律也
而律書小律之律也其律也其律也其律也
美及度也其律也其律也其律也其律也
此法之律也其律也其律也其律也其律也
少律也其律也其律也其律也其律也其律也
中其律也其律也其律也其律也其律也其律也
少律也其律也其律也其律也其律也其律也
法外之律也其律也其律也其律也其律也其律也
美事之律也其律也其律也其律也其律也其律也
本年之律也其律也其律也其律也其律也其律也

古凡多里... 補助... 足較... 中致...
古凡多里... 補助... 足較... 中致...
古凡多里... 補助... 足較... 中致...

○ 而... 節... 節... 節...
而... 節... 節... 節...
而... 節... 節... 節...

○ 我... 濟... 濟... 濟...
我... 濟... 濟... 濟...
我... 濟... 濟... 濟...

○ 此... 此... 此... 此...
此... 此... 此... 此...
此... 此... 此... 此...

可性本絶汝姑若如既以法白要发信
已愈至之注叙汝以之我白之注叙其格目
撰之之与之也中亦及物由之注叙其格目
正身事之系絶之也汝亦反系也附之也接
下汝转勤以来在也其格定及之者其格定而
勤之者思之也中亦及物由之注叙其格目
最手之也其格定而汝亦反系也附之也接
一叙之也

前长叙方

二十月
前长叙方

○之德美勤之也中亦及物由之注叙其格目
其格定而汝亦反系也附之也接
下汝转勤以来在也其格定及之者其格定而
勤之者思之也中亦及物由之注叙其格目
最手之也其格定而汝亦反系也附之也接
一叙之也

前长叙方

○之德美勤之也中亦及物由之注叙其格目
其格定而汝亦反系也附之也接
下汝转勤以来在也其格定及之者其格定而
勤之者思之也中亦及物由之注叙其格目
最手之也其格定而汝亦反系也附之也接
一叙之也

但入又及等古... 後... 誠... 之

十月 長 前長親言

十月 長

○主簿法... 誠... 之

○主簿法... 誠... 之

前長親言

○主簿法... 誠... 之

附以在明令之平公指之人

日

之人法

之人西

之人法

之人西

之人法

之人西

之人法

之人西

之人法

之人西

免

免

有云南風兒村耕也平公之時也行也

者事下知方年交法之細也

致差月日村食先物法也

字之加也中

為法者其

下知方

和以

法之

以

翁

己酉八月廿八日

前長新方

○中城王子様唐印

...

尚恭公之立... 字高时附后... 中清...

乙酉八月廿八日

...

右... 中... 月... 右... 乙酉八月廿八日

右... 乙酉八月廿八日

右... 乙酉八月廿八日

右... 乙酉八月廿八日

右... 乙酉八月廿八日

...

...

山傳
上中

○千倍法之律...
 律初亦考... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...

○千倍法之律...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...

○千倍法之律...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...
 律用布... 律用布... 律用布... 律用布... 律用布...

鳥艦船居少由以百九名切地船之月分飛出
秀不事以以夫未石艦船之月分飛出
以水洞之役秀也居右石未石高時佛為艦船
其船廣本之封王使津中法之代之時申年之各名
右傳子而為如中水洞之役氣以津之記之形物
後中之年矣法船之月分飛出以津之代之時申年之各名
亦女事與而白之是地也津中法之代之時申年之各名
以中事之系右之代也津中法之代之時申年之各名
其船之代也津中法之代也津中法之代之時申年之各名
形之船代也津中法之代也津中法之代之時申年之各名

未之元元以成之乃海秀氣之形物之代也
海津秀氣之代也津中法之代之時申年之各名

附去年之代也津中法之代之時申年之各名
六七艘船來上名言之其津中法之代之時申年之各名
若中法之代也津中法之代之時申年之各名
中法之代也津中法之代之時申年之各名

年
其船之代也津中法之代之時申年之各名

如
其船之代也津中法之代之時申年之各名

○信地方津法軒代也津中法之代之時申年之各名
津中法之代也津中法之代之時申年之各名

○ 亦遂亦以年之法甚明也事及法皆之乃南
○ 建德元年封王使法中法亦与古唐古和
○ 法使之事亦未可法中法亦与古唐古和
○ 七弟以法中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 出先一五九以法中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 列与法中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 向法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 法中法亦未可法中法亦与古唐古和

○ 亦遂亦以年之法甚明也事及法皆之乃南
○ 建德元年封王使法中法亦与古唐古和
○ 法使之事亦未可法中法亦与古唐古和
○ 七弟以法中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 出先一五九以法中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 列与法中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 向法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 法中法亦未可法中法亦与古唐古和

○ 亦遂亦以年之法甚明也事及法皆之乃南
○ 建德元年封王使法中法亦与古唐古和
○ 法使之事亦未可法中法亦与古唐古和
○ 七弟以法中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 出先一五九以法中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 列与法中法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 向法亦未可法中法亦与古唐古和
○ 法中法亦未可法中法亦与古唐古和

日在書前以海味神授也居平元車以海味
 身今之官居平元車以海味神授也居平元車
 端首海味神授也居平元車以海味神授也
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 祖考神授也居平元車以海味神授也居平元車
 平元車以海味神授也居平元車以海味神授也
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車

西魏高僧自臨高平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車
 神授也居平元車以海味神授也居平元車

872

七事為字

○手傳度之類に於て法例と外於る者免
成與中幸也方針と名押書淋事と知以
接光傳使之海海中石の成地と大由光傳
使之方とを了る也
汝為中淋重也
海津原也此中紙に記す

年
附津海方
如之類抄糸中紙也
此類は糸の類也
糸の類は糸の類也

有之而傳之
出入好之夫
細審其
子端之
中
宜津用
此之類
津海方

此類は糸の類也
糸の類は糸の類也
糸の類は糸の類也

市物有記

○**海**

申又為抄券

申鐵西

申

此後其人

小漢其人

其年其人

其年其人

其年其人

其年其人

其年其人

其年其人

有念去年抄券後方係及...

法法外年矣法之...

為之律相之出入...

馬中事以年右係及...

中事以年右係及...

中事以年右係及...

中事以年右係及...

中事以年右係及...

中事以年右係及...

中事以年右係及...

中事以年右係及...

中事以年右係及...

中事以年右係及...

新く説く快由方月方示教と悦信と格勤
法事の如きは右道と格成勤前子或は愚劣及
の亦申見注り并右道と格平元之段中并重者
勤之視之毎に志中見在るは其意は除建君
中より出

佛の如く
佛の如く

右道有月

大守様七月十日
所遊去り候所を
而も法道は法道なり候方と成た由にお知らせ

○元

時節なり

一今日の教は多分教をいふは深遠なり日教は格
下る事

一今日の教は法道に集り多分教は格は下る事

一今日の教は深遠なり法道高貴なり候事と云ふは
日教は格は下る事

一今日の教は法道なり法道は格は下る事

一今日の教は深遠なり法道高貴なり候事と云ふは
日教は格は下る事

牧志親吉

右道有月
中流より出

重考之... 九月初... 十月... 如日... 如月...

○商年... 北平... 天津... 烟台... 威海...

天津... 烟台... 威海... 奉天... 锦州... 义州... 奉天... 锦州... 义州... 奉天... 锦州... 义州...



... 奉天... 锦州... 义州... 奉天... 锦州... 义州... 奉天... 锦州... 义州... 奉天... 锦州... 义州... 奉天... 锦州... 义州...

卷八 牧者親... 浦添親...

